

4. 出会い・結婚

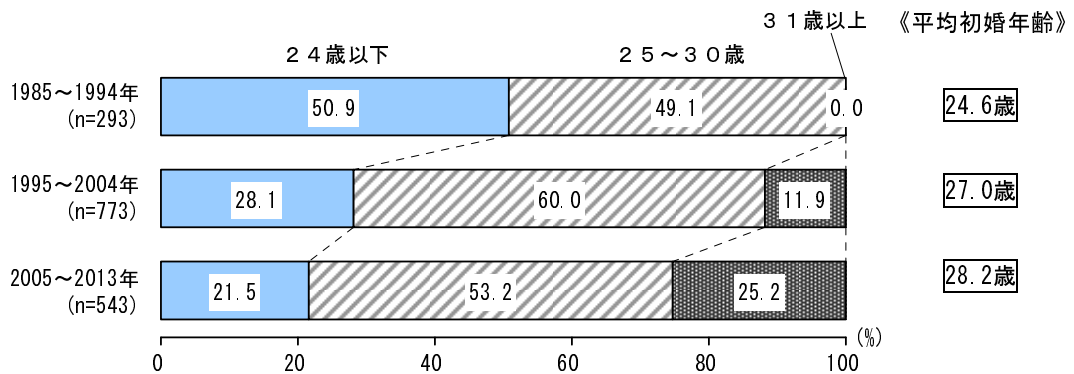
(1) 出会いのきっかけ

問8 あなた方ご夫婦はどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。(○は1つ)

①妻の初婚年齢

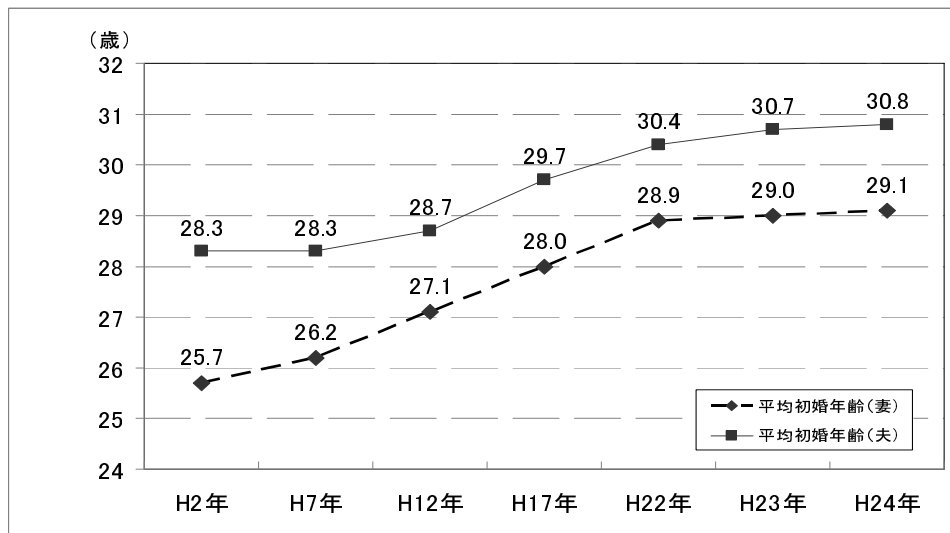
1985～1994年の間に結婚した妻の初婚年齢は「24歳以下」と「25～30歳」の各年代が半々を占めていたが、1995年以降は、「25～30歳」が5割を超え、「31歳以上」の割合も上昇している。2005～2013年に結婚した人の平均初婚年齢は28.2歳で、1985～1994年の24.6歳と比較すると3.6歳、年齢が高くなっている。

【図表1-4-1① 結婚年代別 妻の初婚年齢】



[参考]

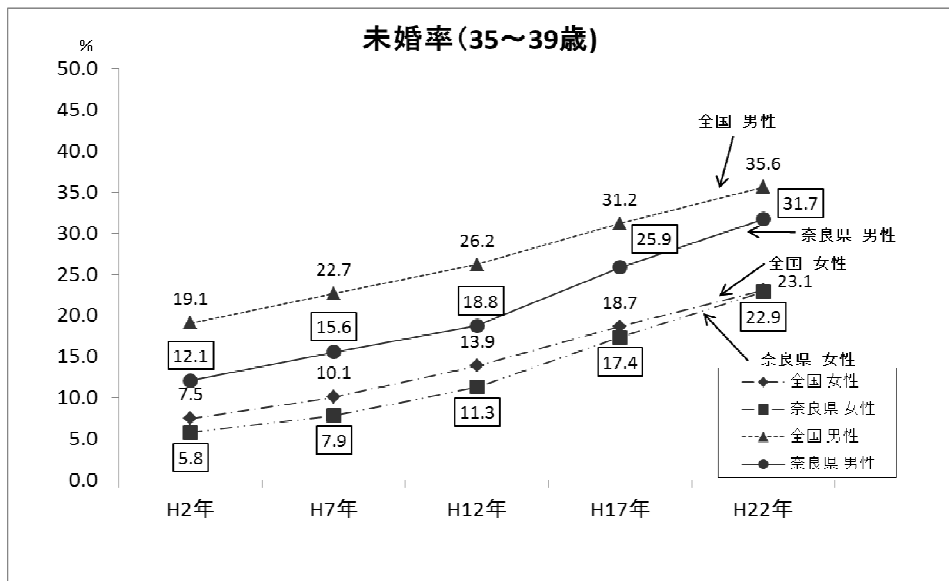
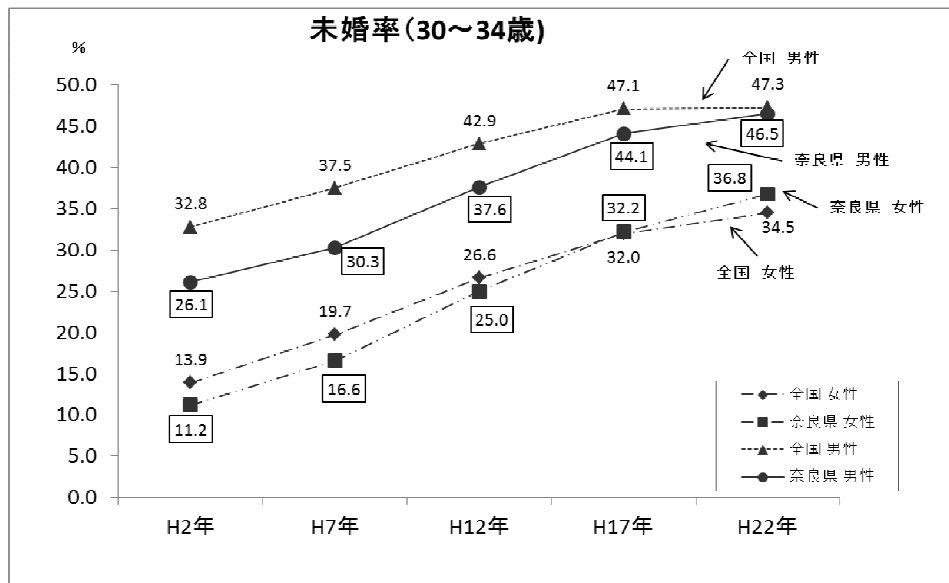
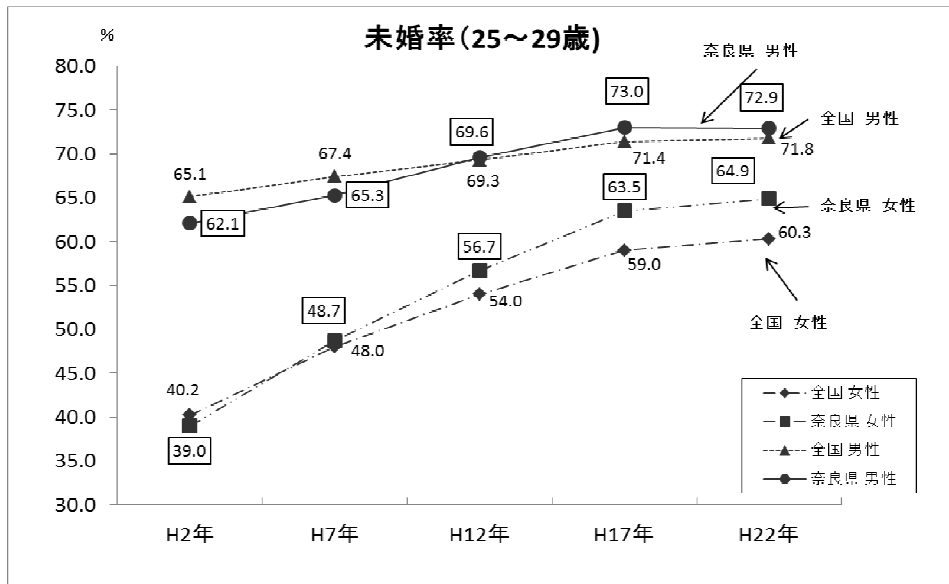
■平均初婚年齢(奈良県)



出典：人口動態統計（厚生労働省）

[参考]

■年代別 男性・女性の未婚率

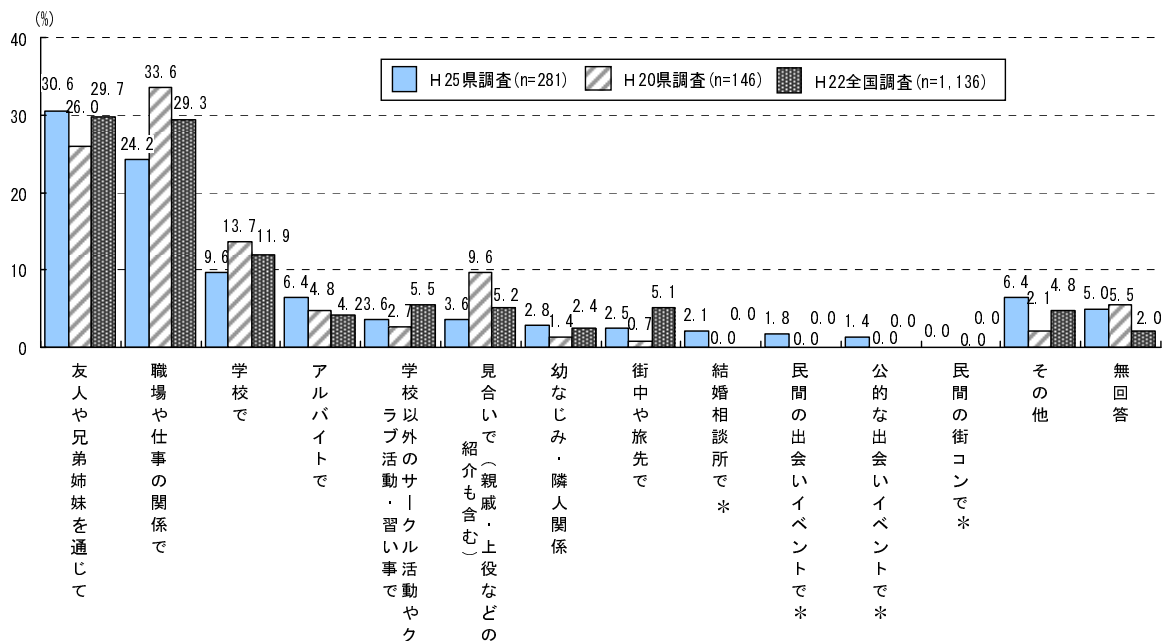


出典：国勢調査（総務省）

②夫婦の出会いのきっかけ

前回調査では、「職場や仕事の関係で」が最も多かったが、今回調査では「友人や兄弟姉妹を通じて」が30.6%で最も多く、次いで「職場・仕事の関係で」が24.2%であるが、前回調査の結果よりも9.4ポイント低下している。全国調査の結果でも両者が二大きっかけとなっている。

【図表1-4-1② 夫婦の出会いのきっかけ】



※調査時点より過去5年間に結婚した初婚どうしの夫婦

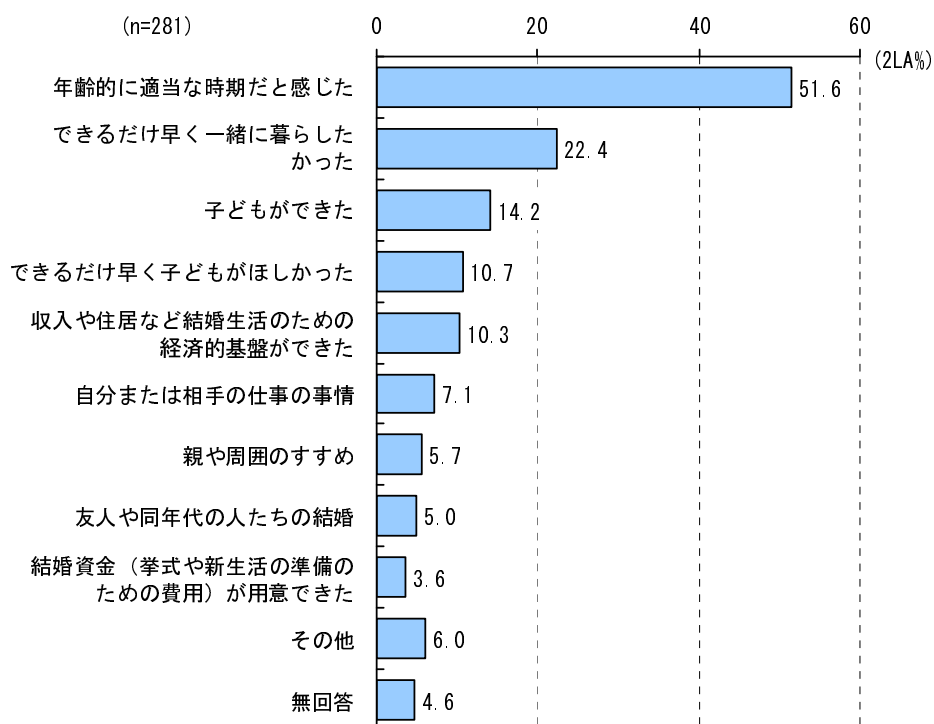
※*のついた選択肢はH25県調査のみの項目

(2) 結婚を決めたきっかけ

問9 あなた方ご夫婦が、最終的に結婚を決めたときの直接のきっかけは何でしたか。
(〇は2つ)

結婚を決めた直接のきっかけは「年齢的に適当な時期だと感じた」が51.6%で最も多く、次いで「できるだけ早く一緒に暮らしたかった」が22.4%、「子どもができた」が14.2%となっている。

【図表1-4-2 結婚を決めた直接のきっかけ】(2つまで回答)



※調査時点より過去5年間に結婚した初婚どうしの夫婦